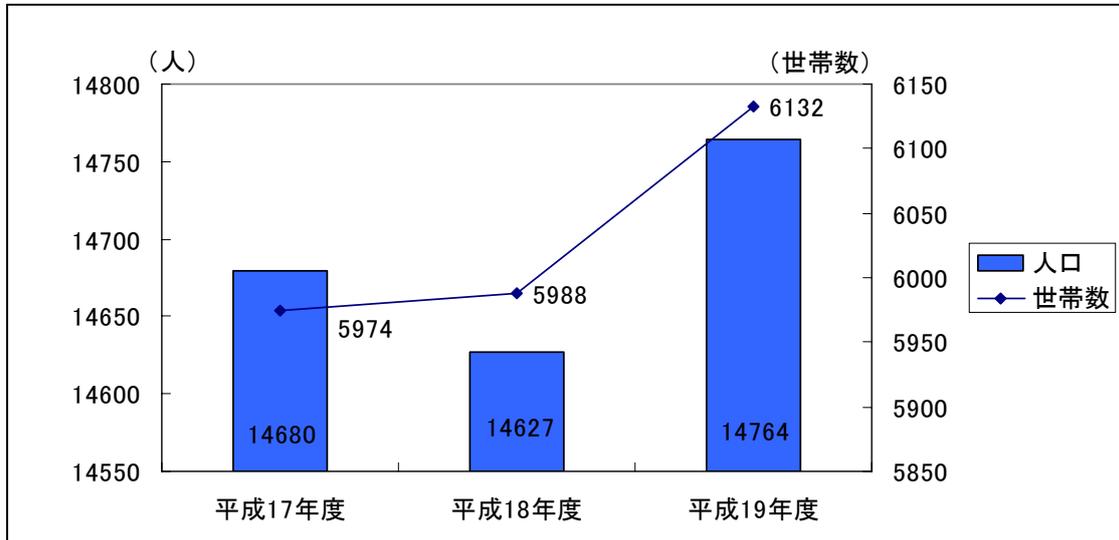


吹田市地域福祉計画推進モデル地区  
**千一地区福祉委員会の現状と実践**

平成 20 年（2008 年）3 月 31 日

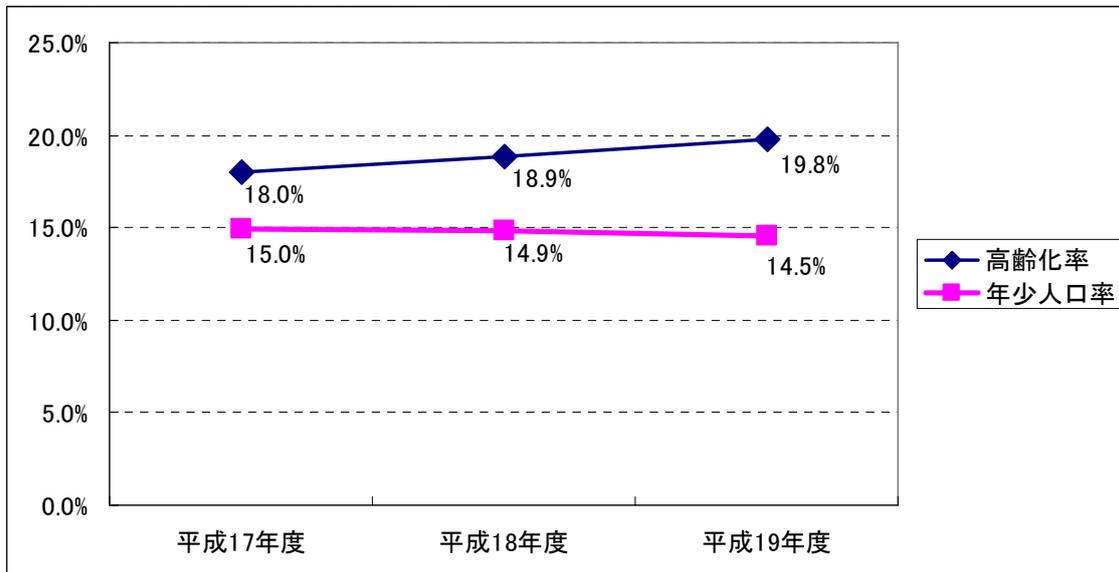
1. 基礎データ

1) 人口・世帯数の移り変わり



\*人口、世帯数ともに、平成 19 年度は大きく伸びています。人口については、前年度比 0.9%の増加となりました。

2) 年少人口率及び高齢化率の変化



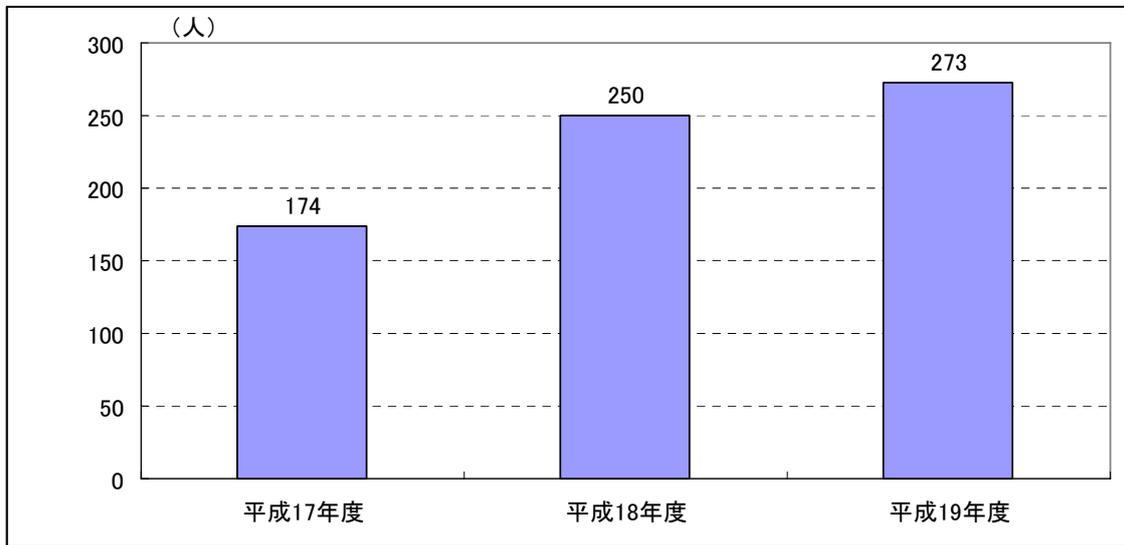
\*高齢化率は平成 17 年度から平成 19 年度にかけて 0.8%増加したのに対し、年少人口率は 0.5%減少しています。なお、平成 19 年度の市全体の高齢化率は 18.35%、年少人口率は 14.71%ですので、市全体よりはやや高齢化が進んでいる地区ということになります。また、65 歳以上高齢者に占める後期高齢者の割合は、44%となっています。



### 3. 地域活動

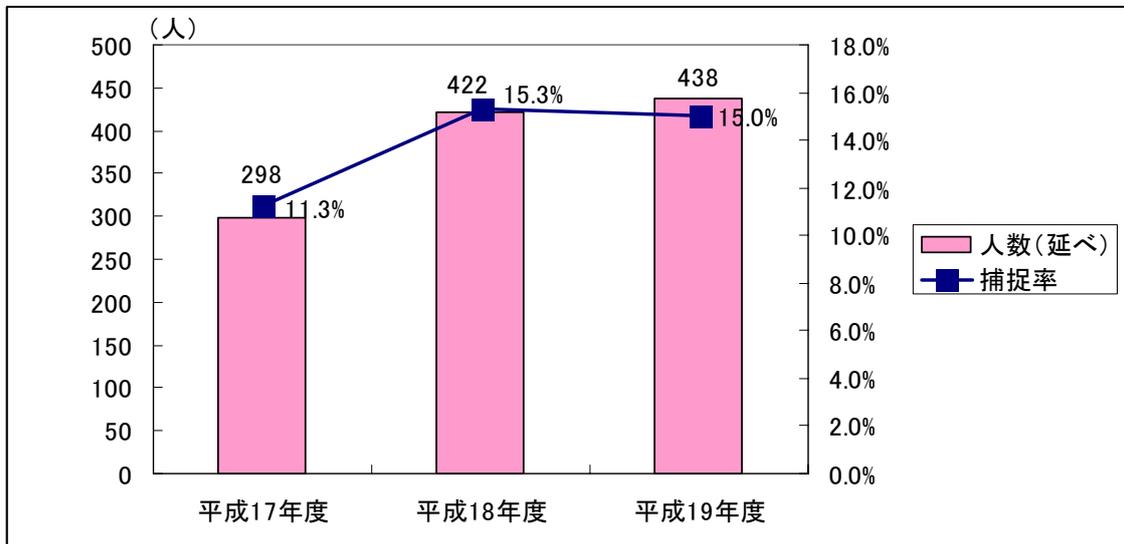
#### 1) 地区福祉委員会活動

##### ①ふれあい昼食会



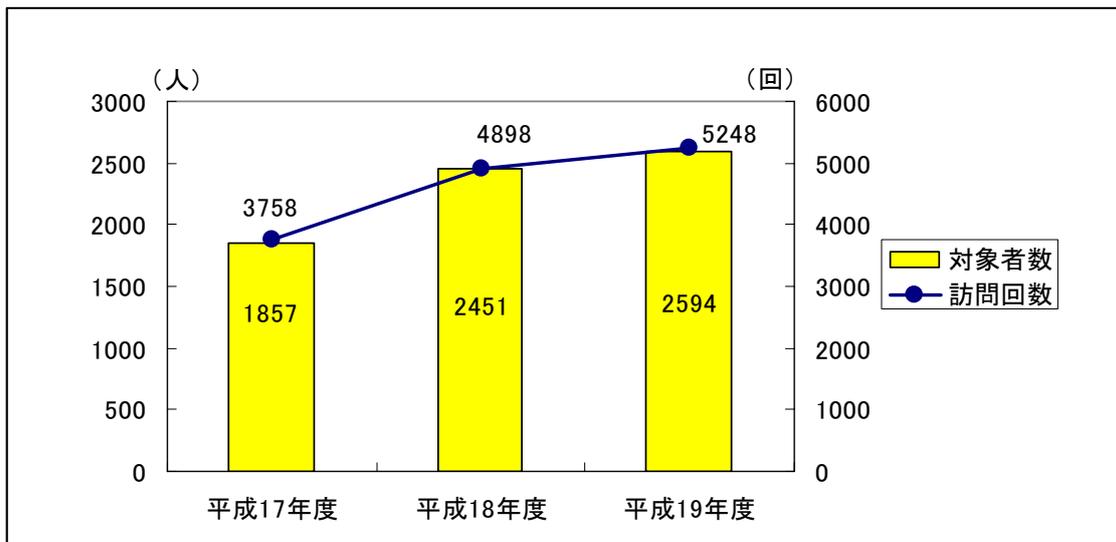
\*平成 18 年度以降は、4 月（花見）、10 月（昼食懇談会）、12 月（もちつき）の年 3 回開催しています。

##### ②いきいきサロン



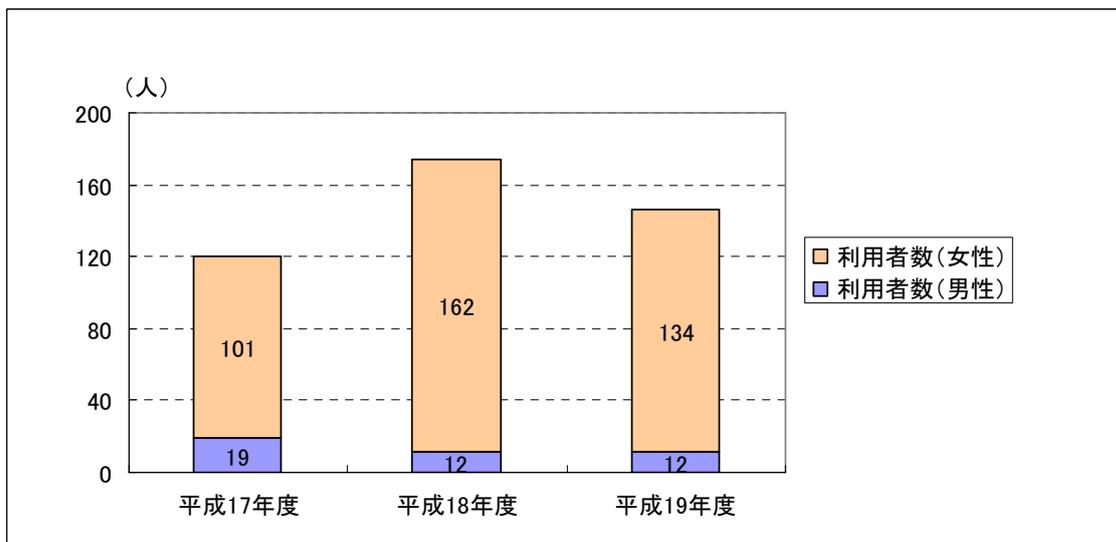
\*平成 17,18 年度については年 22 回、平成 19 年度については 21 回開催しました。捕捉率は、65 歳以上人口の対する参加者数の比率を表しています。平成 18 年 4 月以降は、千一地区集会所でいきいきサロンを開催しています。

### ③見守り・声かけ友愛訪問



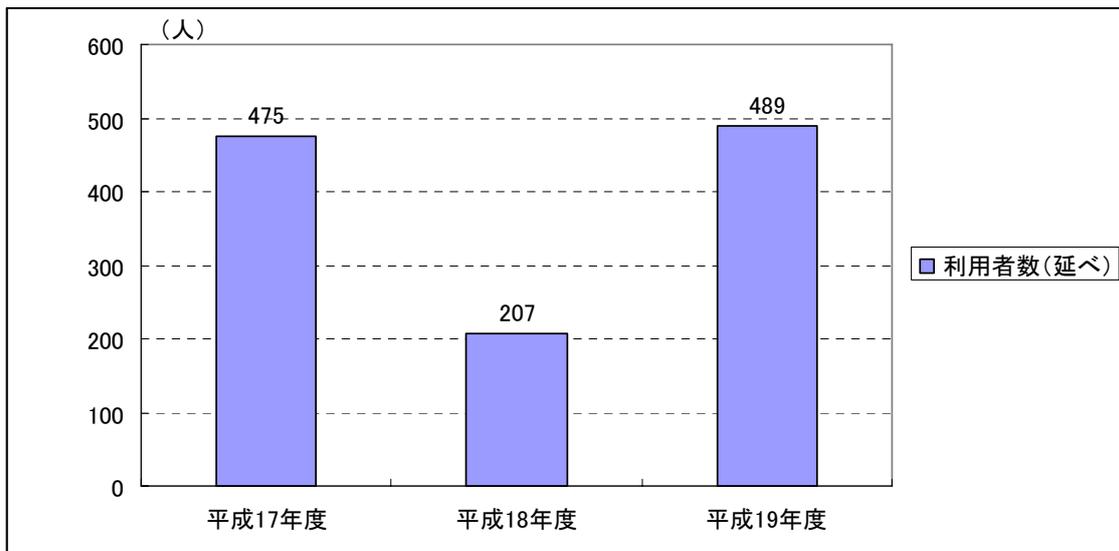
\*対象者を二人世帯（高齢者のみ世帯）、寝たきり高齢者、ひとり暮らし高齢者に分け、見守り・声かけを行いました。

### ④配食サービス



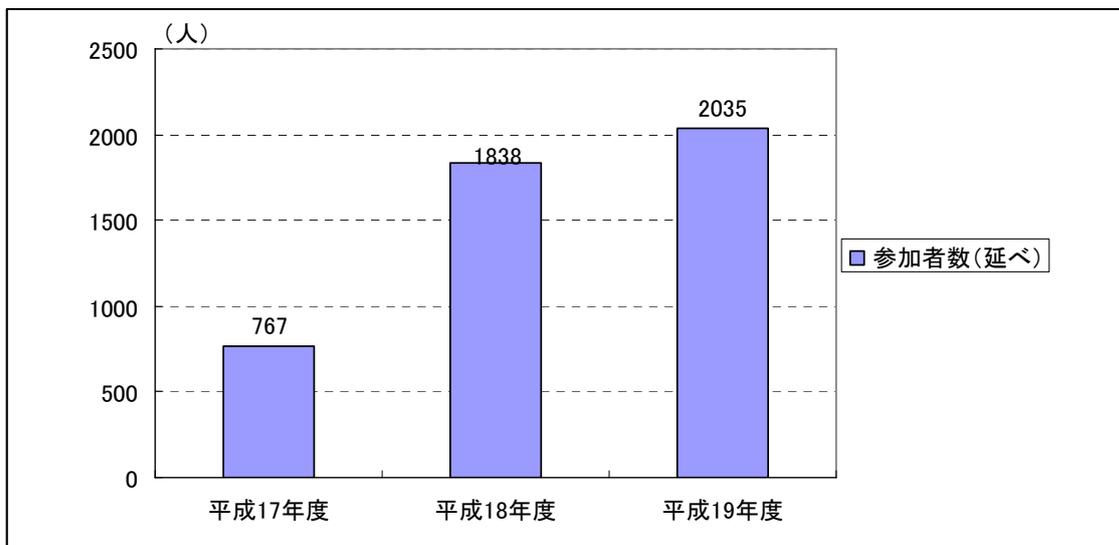
\*平成17年10月から、月1回実施しています。男性の希望者があまり多くありません。

### ⑤子育て仲間のつどい



\*月1回開催。親同士が集まって、親が互いに育ち合うことを目的としています。平成18年度は、8月が千一地区集会所のサロン新設工事中で、1回お休み等がありました。

### ⑥世代間交流



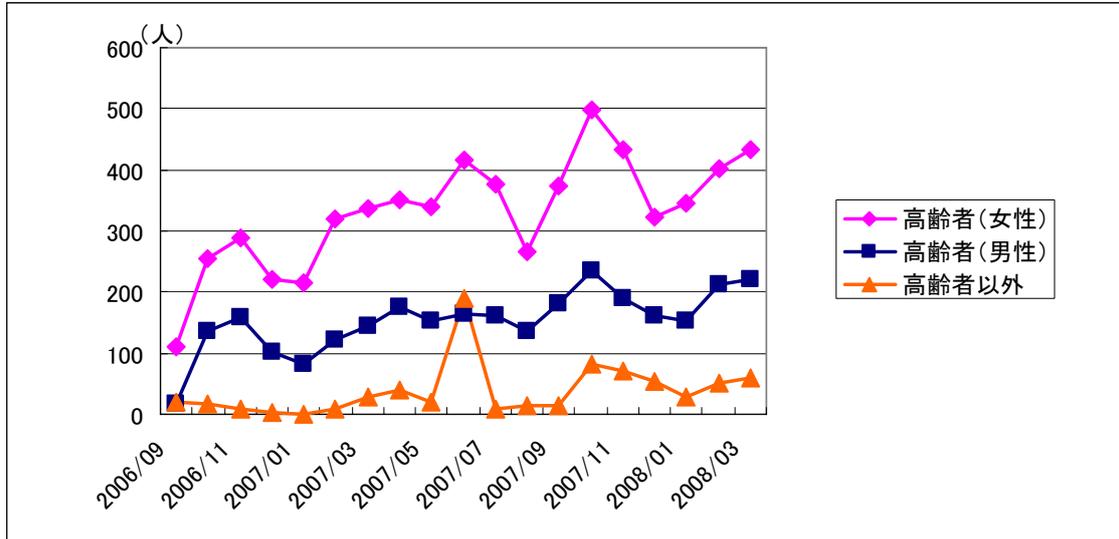
\*平成17,18年度は8回、平成19年度は9回開催しました。田植えや苗植え、お便り交換、給食交流、もちつき、昔遊び等を行っています。平成18年度から全学年によるお便り交換が始まり、参加者数が一気に伸びました。

### ⑦障害者(児)交流事業

平成19年度は、3月に管外社会見学を行い、21人が参加、協力員は3人でした。

## 2) ほっとサロンちさと

平成 18 年 9 月 14 日にオープンし、以来、火曜日から金曜日、午前 10 時から午後 4 時まで行っています。「ふれあい交流サロンモデル事業」の助成金を受けて実施しています。



\*オープンから3ヶ月の平成 18 年 11 月に、総来客数 1,000 人を突破しました。また、平成 19 年 8 月には総来客数 5,000 人を突破しました。

★平成 19 年 8 月から、ひきこもり対策事業を始めました。第 2 土曜日の午前中に無料で招待しています。8 月には 4 名でしたが、9 月に 8 名、10 月には 13 名になりました。

## 4. 保健・医療・教育・生活環境・福祉施策

<平成 19 年度>

- 医療機関 医師会 13ヶ所 薬剤師会 4ヶ所 歯科医師会 8ヶ所
- 介護保険事業所 居宅介護支援事業所 1ヶ所 福祉用具貸与・販売 1ヶ所
- 訪問介護 1ヶ所 通所介護 1ヶ所
- 保育所 1ヶ所 ○児童センター 1ヶ所
- 幼稚園 1ヶ所 ○高齢者いこいの間 1ヶ所
- 地域包括支援センター 1ヶ所 (平成 18 年度に設置されました)

### 基礎データについて

- 千一地区福祉委員会の区域は、片山 1, 4 丁目、天道町、原町 1, 3, 4 丁目、藤が丘町、岸部中 1 丁目の一部、岸部中 2 丁目の一部ですが、基礎データにおいては、岸部中 1 丁目の一部、岸部中 2 丁目の一部は含まれていません。
- 平成 17 年度とは平成 18 年 3 月末現在、平成 18 年度とは平成 19 年 3 月末現在、平成 19 年度とは平成 20 年 3 月末現在を指します。

## 平成 19 年度 モデル地区の取り組み

特定の小学校区において地域福祉の進捗状況の経年変化を把握し、吹田市全体の地域福祉推進の参考資料を得るため、吹田市地域福祉計画推進モデル地区を設置しました。平成 19 年度は、千一地区福祉委員会にモデル地区を依頼しました。

### 1. 社会資源の調査

千一地区がどのような地区であるか、またどのような社会資源（個人・団体、取り組まれている活動内容、活動拠点など）があるかを、吹田市地域福祉計画推進委員会作業部会で調査しました。

◇平成 19 年 11 月 27 日（火）午前 10 時 30 分から午後 2 時

ほっとサロンちさとにて千一地区の現状をヒアリング

◇平成 19 年 12 月 17 日（月）午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分

原町児童センター、千一地区高齢者いこいの間を訪問

### 2. 住民のくらしの変化を図る指標の設定

地域福祉委員会活動が千一地区の住民のくらしにどのような影響や変化をもたらしたか、経年を追って見ていくため、くらしの変化を図る評価指標を作成しました。

### 3. 福祉マップの作成

千一地区福祉委員会と地域福祉計画推進委員会作業部会員で千一地区における問題や課題の改善について話し合いました。

その結果、高齢者の方が、地域でいきいきと輝き生活できるようにと、高齢者向けの福祉マップの作成に向けて取り組みました。

福祉マップの内容は、地区福祉委員会が主体となって福祉課題の解決をめざしていく小地域ネットワーク活動の事業内容や、集会所や公園などで行われている地域活動の情報を掲載しました。

平成 20 年 8 月に約 6,000 部の発行予定です。

◇福祉マップ作成検討委員会

平成 20 年 2 月 7 日（木）午前 10 時から正午

◇福祉マップ作成打ち合わせ

平成 20 年 3 月 28 日（金）午前 10 時 30 分から正午